

(様式第1号)

令和2年度予算  
社会的重要インフラ自衛的燃料備蓄事業  
補助金交付申請書

捨印

全国石油商業組合連合会  
会長 森 洋 殿

申請日：令和2年 月 日

社会的重要インフラ自衛的燃料備蓄事業に係る業務方法書第5号第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

1. 申請者 (設置する設備の 所有および支払名義人)	〒住所	〒100-0014 東京都千代田区2-17-14	押印
	会社名又は 団体名	学校法人 全石学園	
	代表者名	全石 太郎	
	TEL : 03-1111-1111	FAX : 03-1111-2222	
2.	法人番号(13桁)	4010005002425	
3. 設置施設 ※複数施設を申請する場合は、申請書類は施設ごとに作成し、経費総括表を添付して、纏めて1回の申請としてご提出ください。	〒住所	同上	
	会社名又は 団体名	同上 分校	
	代表者名	同上	
	TEL : 同上	FAX : 同上	
4.	申請施設の種類の	①医療施設・老人ホーム等 ②公的避難所 ③一時避難所となり得る施設	
5.	施設のうち、避難所となり得る場所の詳細	( 小学校の体育館 ) ※必ず記載してください。	
6.	該当する優先条件	①国土強靱化法(策定主体：東京都)	
		②地方公共団体との災害協定等 無 有(締結先：△△市)	
7.	上記①②を証明する添付資料	①国土強靱化地域計画(△△市) ②災害協定書(△△市)	
8.	施設の収容人数(事務局含)	約 300 人	災害時収容可能なおおよその人数
9.	施設等の責任者	1. 施設の所有者： 学校法人 全石学園	所有者1と2、あるいは所有者と運営者が違う場合は必ず「合意書」を添付してください
		2. 土地の所有者： 全石 太郎	
		3. 施設の運営者： 学校法人 全石学園	
10.	補助率の区分 ※参照：手引書I.6	①中小企業 ②中小企業でなし	
11.	「工事完了」および「実績報告書提出」予定日	工事完了： 令和3年1月31日	提出日： 令和3年2月10日
12.	補助事業に要する経費(見積総額)	18,460,000 円(税抜)	
	交付申請額	7,845,000 円(税抜)	

13.	災害時の管理部署名	学校法人 全石学園 総務課	
	(施設の運営者)	TEL : 03-1111-3333	FAX : 03-1111-2222
14.	設置する設備	貯蔵する容器	地下タンク (4, 700L、2本) <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">容積ではなく実質容量を記入ください</span>
	(燃料の実質容量・設置数等)	発電機	灯油発電機 125KVA × 1台
		その他の燃焼機器	灯油炊飯器 × 3台 ※必ず、下段の16.にお答えください。
	接続等して稼働させる機器と油種	ボイラー (重油)、灯油炊飯器 (灯油)、発電機 (軽油)、発電機 (灯油)	
	既存する発電機 (容量・台数等)	軽油発電機 (50KVA) × 1台	
	油種と工事の種類 ※1 (新設、増設、入換等)	1. 揮発油 ( )	2. 軽油 ( <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">入換増設</span> )
	注入口の種類 (経口・型式等)	3. 灯油 ( <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">新設</span> )	4. 重油 ( )
1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">汎用型</span>		2. 汎用型でない	
消防法の申請	1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">申請する</span>	2. 申請は必要ない	
消防法令 (地域の火災予防条例等)	1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">適応している</span>	2. 適応していない	
15.	石油製品契約先	1. 既に契約済み	2. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">相談を希望する</span>
16.	採用見積書に関する、他の補助金申請の有無※2※3	1. 他に補助金は申請していない	
		2. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">申請している</span> (※必ず、省庁名又は地方公共団体名、補助金名を記載してください。)	

地下タンク等で、配送ローリーと給油口の「型」が合わない場合は納品できない場合があります

- ※1 同じ油種で本数や容量を増やす場合は、「増設」としてください。  
 ※2 1つの見積りに対し、複数の国庫補助金の同時申請は出来ません。  
 ※3 各種地方債等との併用については、事前に確認してから申請してください。

### ○災害時等、申請施設の運営に関する重要事項

17.	補助事業の目的を遂行する為、災害時においても必要な燃料備蓄量について (必ず日数を記載し、○をしてください。) ※国の調査では、4日間の燃料備蓄が望ましいとされています。	約 4.5 日間の備蓄量を	1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">常時、確保します。</span>	2. 常時、確保は出来ません。
18.	申請した貯槽タンク内の燃料の品質劣化防止について (必ず○をしてください。) ※燃料劣化の目安は、灯油・軽油が約6ヵ月、A重油が約3ヵ月です。	災害時に使用機器等が不具合なく稼働するよう、	1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">燃料が劣化しないよう管理します。</span>	2. 特に管理はしません。
19.	発電機等の機器について (購入者は、必ず○をしてください。)	災害時にもきちんと稼働するよう、	1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">定期的にメンテナンスをします。</span>	2. 特にメンテナンスはしません。
20.	補助金での購入を申請した「燃焼機器」(発電機以外)について (購入者は、必ず○をしてください。)	購入の目的及び使用は、	1. <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">災害時等のみに使用を限定します。</span>	2. 日常的に使用する為に購入します。

21.	補助事業担当者名 および連絡先 (メールアドレス等)	担当者名	学校法人 全石学園 総務課 全石 洋子	
		TEL :	03-1111-3333	FAX : 03-1111-2222
		メールアドレス等:	aaa@aaaa.aa	